

当院でB型肝炎再活性化診療を受けた患者さんへ 【検査データの調査研究への使用のお願い】

当院では、くすの木病院で主導している「B型肝炎再活性化に関する群馬県内疫学調査」という臨床研究に参加しております。この研究は、群馬県内の病院でB型肝炎が鎮静、安定化したあるいは血中からウイルスが消失した方が、免疫抑制剤などの治療によって再度B型肝炎が悪化して、中には重症化する患者が居るためのその実態調査を行うものです。本症を発症した患者さんのカルテ等の検査データを使用させていただきますので以下の内容を確認してください。

○この調査研究は、渋川医療センター倫理委員会で審査され、病院長の承認を受けています。

研究期間 倫理審査委員会承認後 ~ 2022年3月31日

対象となる患者さん

今回は 2012年1月1日 ~ 2021年6月30日の間に

B型肝炎再活性化を発症した患者様

- 今回の調査研究の対象は当院でHBRを発症した患者さんの年齢、性別、肝機能、B型肝炎ウイルスマーカーの変化です。
- データを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。
- 使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。
- 調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。
- 調査研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は、くすの木病院に帰属し、患者さんには帰属しません。
- この調査研究は、くすの木病院の研究費で行っており、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【問い合わせ先】

研究責任者：渋川医療センター 消化器内科 医長 長島 多聞

TEL : 0279-23-1010 FAX : 0279-23-1011